

【神秘と奇跡の世界に出会う旅/パシフィックワールド号で行くピースボート世界一周の船旅】

世界一周旅日記 第12弾 10月3日～10月9日（7日間）

全体の旅行期間：2025年8月20日（水）～12月6日（土）108泊109日 海上移動日数：91日

何日目	月/日 (曜)	何をしたの？ （宿泊は10/29・30を除き船中泊）
45日目	10/3(金)	明日10/4はリバプールに10時AMに入港予定だったが台風らしき天気で10/5の19時に変更と船内放送があり、これも船旅の特徴のひとつと諦め。遅れても入港する理由は私の推測で①食料品・生活用品の積み込み②燃料の補給③テネリフェで離団しリバプールで合流予定者の乗船を待つからと思う。
46日目	10/4(土)	昨夜の揺れは厳しかった。部屋に一人でいたくないので23時まで14階のレストランで飲んだ。今日の寄港はないのでOPは催行中止、明日も中止。ほとんどの人が暇を持て余すので、これまでの船内企画で評判が高かったものを再び実施。「whoo」アプリで現在地を調べるとマン島の南西/ダブリンの北東にいた。
47日目	10/5(日)	夜まで入港できないのでピースボート事務局はさまざまな企画をしその内で映画（フライ・ミー・トゥ・ザ・ムーン）を見た。とても面白かった。船内のルーティンで毎日12時に船長から「運行状況」のアナウンスがあるが、リバプール港はいまだに閉港で入港許可がでていないとの事。但し16:30に「入港22時出港10/6の11時」で正式決定と案内があり拍手。16:45からのビートルズナイトは大きく盛り上がった。この企画の面白さは劇場に生バンドをいれてビートルズの曲を聴く、ヒット曲は数々あるが今日はイエスタディ・オブラディオブラダ他10曲楽しんだ。22時の入港後に30分の外出で陸を楽しんだ。
48日目	10/6(月)	朝6時・9時に散歩した。南アフリカと比較はおかしいが、緊張感がなくのんびりできた。テネリフェからオーバーランドツアーに参加した4人とも会えた。次の寄港地アイスランド/レイキャビクへ向けて11時に出航。予定より17時間遅れだがレイキャビク入港は変更なし。どうも速度を上げて運行するみたい。揺れると嫌だ。
解説		オーバーランドツアーとは・・・寄港地から次の寄港地までの区間を飛行機を利用して移動するOPツアー。たとえばテネリフェからパリへ移動してパリ三泊後にリバプールへ、テネリフェからポーランドへ移動してアウシュヴィッツ収容所を見学してリバプールへ。過去のツアーでケープタウンからカイロ・ギリシャ・イタリアを観光してテネリフェ合流ツアーは56人の参加、旅行代金は120万円と高額。

49日目	10/7(火)	不安通り、深夜は揺れに揺れた。これが船旅の醍醐味とは思えず、早く陸地に降りたい。日中も揺れた。今回の楽しみの一つはオーロラを見ることだが、10/6、10/7は曇りで見られない。あと3日チャンスあり。夜空よ、頑張れ！！！
50日目	10/8(水)	旅行中に誕生日を迎える女性2人からそれぞれの誕生日会（ダイニングレストランで夕食・バースデーケーキ付）にお誘いがあった。今日は愛知県人会の集まりで仲良くなった方の誕生日会に参加。毎日食事をしているブッフェとは違うコース料理にシャンパン・ワイン。会場が5階なので船外の波が窓越しに見えたが、窓より高く夜には窓が割れたとの事。今がこの旅行中で最悪のコンディション。麻雀の約束があったので会場で待っていたら、突然の大揺れで椅子ごと倒れた。そのまま医務室へ（2回目）。背中の痛みあるが様子みで終了。又14階へ移動して飲む。英語教室の3人と会う。みんな揺れに驚き。食器・機械も倒れた。
51日目	10/9(木)	一晩中大揺れ、船旅が心から嫌になった。昨夜は気づかなかったが出血ありと首が痛いので医務室へ。船内のELVすべてが利用できず徒歩で11階→4階→12階→5階→14階へ移動。レイクキャビク入港は6時AM予定だったが、航行中の強風の影響で1時PMに変更。出港は20時から22時に変更したが滞在時間は大きく減。OPはコース変更になり嫌な方は取消料なしでキャンセル出来たのでキャンセルした。53,000円返金。



《ビートルズナイト》



《夜のリバプールCITYHALLと私》



《ビートルズの銅像》